

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	年2回防災訓練を行っているが、近隣や地元消防団の参加がない。今後、自然災害や火災などを想定し、近隣との連携が必要である。地域の人に福祉避難所であることを知ってもらうことも必要である。	災害等に備え、地元消防団や地域住民にホーム内を確認してもらう機会を持つ。	<ul style="list-style-type: none"> ・地元消防団に火災訓練への参加をお願いする。 ・訓練参加困難であれば、消防団や地地域住民にホーム内を確認してもらい、防災への取組等について知ってもらう機会を作る。 	12ヶ月
2	40	食事に関しては、メニュー作りから食べられるための口腔ケアなどで、トータルに支援している。食事時間を楽しむ配慮に欠ける場面がある。(配膳直後に片付けを始めると音が気になる、落ち着いて食事が出来ない)	行事食や日々の楽しみとなるよう支援する。	<ul style="list-style-type: none"> ・希望食・バイキング食等を継続する。 ・調理の下ごしらえや後片付けなど、出来ることはしてもらい、参加型の食事作りの機会を持つ。 ・配膳直後、しばらく(利用者様がある程度食事を済まれるまで)は片付けしないようにする。 	3ヶ月
3	49	利用者様の重度化により、専用車両もないことから、外出の機会が少ない。車椅子専用の車両が入る予定があり、今後、有効活用が出来るように、外出の機会を確保していく必要がある。	外出の機会を増やす。	<ul style="list-style-type: none"> ・ドライブが外出の計画を立て、実践する。 ・車椅子の方の買い物支援。 ・受診支援。 	6ヶ月
4	13	職員数に余裕がないため、外部研修の機会が少ない。各職員のレベルアップのため、今年度は、内部研修の充実を図るとともに、外部研修参加の機会をサポートしていく必要がある。	内部研修の充実を図るとともに、各職員の外部研修参加の機会を増やす。研修を日々のケアに生かす。	<ul style="list-style-type: none"> ■各種研修参加を日々のケアに生かす。 ・内部研修内容の充実 ・法人研修への参加 ・認知症介護実践者研修 ・認知症ケア専門士 ・身体拘束・看取り他各種研修 	12ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。